

礎 礎

～いしずえ～

浜松市青少年育成センターだより

2019年度 (vol.1) 初夏号

浜松市青少年育成センター

〒430-0929 浜松市中区中央一丁目2-1 イーステージ 浜松ワイルド棟 7階

電話 (053) 457-2418

Fax (053) 454-3708



浜松の未来を担う子ども達の健やかな成長を願って

浜松市こども家庭部長 金原栄行

新年度が始まり、そして新たな元号となるなど、慌ただしく時が流れる中、子ども達も新しい環境に徐々に慣れ、いきいきと生活していることと思います。これも地域の皆様方をはじめ関係者の皆様の日頃からのご理解・ご協力の賜と心から感謝申し上げます。



さて、浜松市では現行の「浜松市子ども・若者支援プラン」の計画期間が今年度末をもって終了することから、次期プランの策定に取り組んでいるところです。次期プランでは、すべての子どもの健やかな成長と子育て家庭を社会全体で支えるとともに、困難を有する若者が社会生活を円滑に営むことができるための支援の充実に向けた諸施策に取り組んでまいります。

こうしたなか青少年育成センターでは、若者相談支援窓口「わかば」での相談業務をはじめ、青少年支援体験活動事業や若者支援関係機関との連携を進めるとともに、子どもの健やかな成長を支える健全育成会活動等の事業を推進しています。



こども家庭部におきましては子育て支援として、産後ケア事業においてニーズの高いデイサービス型と訪問型の相談・指導支援を新たに実施するとともに、ひとり親家庭や生活困窮世帯など経済的困難を抱える家庭の子どもに対する学習支援事業を17会場に拡充します。このほか保育所待機児童の解消や発達相談支援、また社会生活を営む上で困難を有する若者に対する支援について、継続的に取り組みを進めるとともに、こども医療費助成の対象者の拡大、さらには10月から始まります幼児教育の無償化へも対応してまいります。



子どもは一人一人がかげがえのない存在であり、未来の浜松を担う宝物です。夢や希望を持ち、自分や他人の命を大切にして思いやりの心を育むなど、子どもが豊かに育つことが何より大切です。

皆様には引き続き「地域の子ども・若者は地域で見守り、育てる」のお気持ちで、あたたかいご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

街頭補導活動報告 ～平成30年4月から平成31年3月まで～

この活動は、浜松駅周辺と市内48中学校区で巡回活動を行い、青少年への声掛けを通して、非行の未然防止や早期発見、早期対応を行う青少年の健全育成を目的としています。

平成30年度は、222人の指導員で406回（前年比41回減）の街頭補導活動を行い、延2511人（前年比99人減）の御協力をいただきました。

まことに、ありがとうございました！

今後も御協力、よろしくお願いいたします。



1 補導実施回数

【上段：回数、下段：人数】

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
実施回数	浜松駅周辺補導	H30	11	9	12	10	12	14	15	9	10	11	12	12	137	
		H29	13	13	12	12	11	14	13	10	10	12	11	13	144	
	地区補導	H30	20	17	19	25	28	20	22	18	31	16	20	23	259	
		H29	15	19	20	25	42	20	26	13	53	16	18	25	292	
	祭典等特別補導	H30	0	7	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	10	
		H29	0	7	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	11	
	合計	H30	31	33	31	36	40	34	37	27	42	27	32	36	406	
		H29	28	39	32	38	53	34	39	23	64	28	29	40	447	
	参加者数	浜松駅周辺補導	H30	153	126	197	130	124	117	136	118	105	122	123	129	1580
			H29	107	109	144	129	137	153	133	126	120	129	118	117	1522
地区補導		H30	64	53	69	75	84	62	67	56	89	52	60	76	807	
		H29	51	63	72	118	124	63	85	58	141	51	58	69	953	
祭典等特別補導		H30	0	21	0	70	0	0	0	0	27	0	0	6	124	
		H29	0	25	0	28	0	0	0	0	73	0	0	9	135	
合計		H30	217	200	266	275	208	179	203	174	221	174	183	211	2511	
		H29	158	197	216	275	261	216	218	184	334	180	176	195	2610	

2 育成指導員の声

- ・杏林堂より育成指導員が定期的に見回りに来ていただけるのがありがたいという言葉いただきました。とてもうれしい気持ちになりました。【6月舞阪】
- ・浜松駅北口広場等でセグウェイを利用している人を目にする機会が増えてきました。駅付近は人通りも多く、歩行者と衝突する可能性があるため、今後も注視していきたいと思えます。
【8月浜松駅周辺】
- ・下校途中の女子高生が、遠鉄百貨店新館4階パウダールームにプリクラ撮影用の化粧をするためによく立ち寄っているという情報提供がありました。【11月浜松駅周辺】



3 街頭補導にみる青少年の実態 (浜松駅周辺・地区・特別補導の合計数)

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月

単位：人 () は女子内数

行 為	具体的態様	学職別		小学生		中学生		高校生		他の学生		学生外 (無職・有職)		合 計	
喫 煙	喫煙している。またはそのためにタバコや喫煙具を所持している。			1		1						1	(1)	3	(1)
不健全性的行為	健全育成上支障のある性的行為をする。					4	(2)							4	(2)
自転車 二人乗り	自転車で二人乗りをしている。					13	(8)	6	(2)					19	(10)
自転車 携帯等操作	自転車に乗りながら携帯電話・音楽機器等を操作している。					6	(1)							6	(1)
自転車 無灯火	灯りを点けずに自転車に乗っている。					2								2	(0)
その他自転車の違反行為	自転車の並進・一時停止・信号無視などの行為をしている。					13								13	(0)
小 計		0	(0)	1	(0)	39	(11)	6	(2)	1	(1)	47	(14)		
カラオケ店	カラオケ店内で声を掛けた。 (例→遅くまで遊んでいないように。)			13	(8)	60	(35)					2	(1)	75	(44)
ゲームセンター	ゲームセンター店内で声を掛けた。 (例→お金を遣いすぎないように。)	65	(22)	59	(19)	127	(75)					6	(5)	257	(121)
アクト:ショパンの丘	ショパンの丘周辺で声を掛けた。 (例→暗くならないうちに帰らなさい。)			32	(28)	180	(135)							212	(163)
路 上	路上で見かけた気になる行為や善行に対して一声掛けた。	38	(22)	70	(43)	43	(15)	15	(10)	3		169	(90)		
その他の場所で	その他の場所で一声掛けた。	167	(47)	133	(49)	339	(173)	6	(3)	20	(2)	665	(274)		
小 計		270	(91)	307	(147)	749	(433)	21	(13)	31	(8)	1378	(692)		
合 計		343	(91)	417	(179)	1066	(567)	36	(14)	39	(6)	1425	(706)		

青少年育成センターでは、各健全育成会から推薦をいただいた222人の指導員で、週3回の浜松駅周辺補導と2か月に1回程度の地区補導を行っています。問題行動への指導が減少し、あいさつや声掛けが増加しています。

また、依然として自転車二人乗りや自転車乗車中の携帯電話操作など自転車の交通違反が多い状況です。しかし、走行中の自転車に対する注意・声掛けは、危険を伴う行為ですから十分な注意が必要です。

そのような状況の中、学校や地域関係機関と連携して、自転車の乗り方やマナーについて啓発していくことで、1件でも多く自転車の交通事故減少に努めていきたいと考えています。



4 社会環境の実態調査における調査店舗数 (H31.1.8 現在)

有害情報の氾濫や深夜営業店の増加など青少年を取り巻く社会環境が大きく変化しており、その実態を把握し、今後の青少年施策の基礎資料とするため、各地区育成指導員に実態調査を行っていただいています。

単位：店

中学校区名	書店	コンビニ	がん具	カラオケ	ゲームセンター	ビデオ・DVD	ネットカフェ	ボウリング	自販機	携帯電話	合計
東部	2	11		1		1				1	16
西部		9	1			1				2	13
南部	2	15	2	2		1	1			2	25
北部		5			1	2	1				9
中部	7	14	7	10	2		2			2	44
八幡	2	10								6	18
曳馬	3	14	1			4	1			5	28
新津	1	7									8
江西		6								2	8
蜷塚	2	4									6
天竜	1	15	1	1	1	1				4	24
互進	4	12	1	2	3	5	1	1		7	36
笠井	1	8			1					1	11
南陽	1	7				1	1			3	13
北星	3	5		3	2	2				3	18
都田		4								1	5
神久呂		5									5
入野	5	11	1		3	1				6	27
積志	3	13	1		1	1		2	1	4	26
湖東		13							1		14
篠原		5			1	2					8
丸塚	1	8		1	1	1				4	16
高台	3	9	1	2	1	1	1			3	21
庄内		4									4
江南		4									4
開成	4	10	1			5				2	22
中郡		7									7
三方原	2	13				1	1			1	18
東陽		3	1					1			5
佐鳴台		4	1	1							6
富塚	1	6			1	1				5	14
可美		9			1					2	12
舞阪		2				1					3
雄踏	1	5									6
浜名	2	9		1	1		1			3	17
北浜	2	7	2	1	2	1				5	20
浜北北部	1	10	1							1	13
亀玉		5				2				2	9
北浜東部	2	4	1	1		2					10
清竜	1	3		1							5
光が丘		3									3
春野	1	2									3
水窪	1										1
細江		7		1	1						9
引佐南部	1	3									4
引佐北部											0
三ヶ日	2	4		1						1	8
佐久間	1		1								2
合計	63	334	24	29	23	37	10	4	2	78	604
29年度	66	352	25	30	24	39	12	4	3	79	634
前年比	-3	-18	-1	-1	-1	-2	-2	0	-1	-1	-30

各地域での環境実態調査が日々の補導活動の中で行われ、充実した活動を実施することができました。調査を行う中で改善が必要な場合は、ちらしを配付し改善するよう依頼しました。

平成 30 年度 県内一斉少年補導のまとめ

1 概 況

実施時期		夏 季	冬 季
実施日(基準日)		平成 30 年 7 月 20 日(金)	平成 30 年 12 月 21 日(金)
参加対象		市内小中学校 146 校	
実施時間		午後4時から5時など、各校区で時間を設定	
実施場所		市内全中学校区及び浜松駅周辺と繁華街	
参加者総人数		1,591 人	1,435 人
内 訳	青少年育成指導員	61 人	56 人
	学校職員	688 人	680 人
	保護者 PTA	609 人	540 人
	健全育成会	158 人	75 人
	警察官	14 人	19 人
	自治会	21 人	33 人
	ほか	40 人	32 人
巡回場所		1,596 箇所	1,600 箇所
声掛け数(補導の結果)		677 人	1,074 人

2 平成 30 年度の活動

浜松市青少年育成指導員をはじめ、学校職員、PTA、健全育成会、警察官、自治会等々、多くの皆様から御理解と御協力をいただき、このような活動ができていますこと、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

地域への子供たちの出歩きが少なくなっている現状はありますが、「地域の子供は、地域で見守り育てる」(合言葉)のとおり、子供たちや若者への温かい声掛けを引き続きよろしく願いいたします。まずは、挨拶から始めてみましょう。



○補導活動で特に気になった行動や新しい傾向について

コンビニエンスストアに関わる以下の問題が寄せられました。

長居、走り回り、大声、大金の持ち歩き及び子供同士の貸し借り、駐輪マナー、イトインコーナーの利用の仕方、ゴミの放置、万引き、トイレの無断借用など改めたい事柄が今年もありました。

地域の青少年声掛け運動

本運動は、平成 12 年 11 月から始まり、今年度で 19 年目になりました。浜松市の大人の参加が 14.4%、人数は 94,360 人(静岡県全体 397,465 人)になります。今後も参加者の拡大を図っていきますので、賛同される方をぜひ御紹介いただき、積極的な申し込みをよろしくお願いいたします。



＜声掛け実行章＞

- ◆ 実行章の申し込みは、浜松市青少年育成センターのホームページから申し込み用紙をダウンロードして御利用ください。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/ikusei/top.html>

青少年健全育成事業紹介

浜松市内 48 中学校区ごとに青少年健全育成会が結成され、「地域の子供は、地域で見守り育てる」を合言葉に様々な活動に取り組んでいます。青少年育成センターでは、各地域に健全育成事業を委託し、活動の支援をしています。また、各地域の育成会の代表者で組織する「浜松市青少年健全育成会連絡協議会」の事務局として、地域の代表者が相互に連携を深め、地域のよりよい実践へとつながるよう研修会等の企画を行っています。

★重点活動 「地域の子供は、地域で見守り育てる」活動の推進 青少年の非行・被害防止の啓発

「ひとりひとりにいい声掛けデー」

内 容：地域の大人が一つになって青少年に声を掛け、不審者が入り込めない雰囲気づくり、いじめを見逃さない地域づくりを目指します。

基準日：令和元年11月11日（月）

※駅構内で啓発キャンペーンを行います。



「健全育成啓発ちらしの作成・配付」

内 容：青少年を取り巻く問題の現状について理解を深め、地域や保護者の役割について考えるきっかけとなることを目指します。

配布時期：11月ごろ

※昨年度はインターネットのルールについて親子で考える内容でした。

はままつネットルールじゃ！



「浜松市青少年健全育成会 連絡協議会研修会」

内 容：青少年の健全育成に関する講話や各地域育成会会長・事務局による情報交換を行い、よりよい組織を目指します。

講 師：浜松市児童相談所 指導主事 (付参)

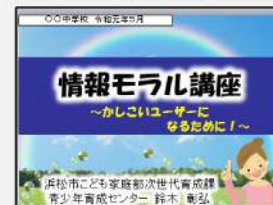
場 所：浜松市教育会館

「講演会の実施・ 講師の紹介」

内 容：講演会を通して青少年を取り巻く問題の把握、対策などを周知することを目指します。

講 師：青少年育成センター職員 他

時 期：随時



考えよう 家族みんなで スマホのルール

私たちは子供たちの
情報モラル育成に取り組みます

浜松市 × 文部科学省

「こども110番の家」をご存じですか？



☆「こども110番の家」とは…
不審者に遭遇するなど危険を感じた**子供たち**
がすぐに逃げ込むことができる緊急避難場所の
ことです。

「地域の子供は、地域で見守り育てる」という意識のもと、緊急時の避難場所となる「こども110番の家」に協賛、登録をしていただいています。登録していただいた家庭や事業所には、子供の目線で見えやすい場所に右記のようなステッカーを掲示しています。このステッカーの掲示は、避難場所を示すだけでなく、犯罪を防ぐための抑止力にもなっていると考えられます。



平成31年3月現在、「こども110番の家」は、浜松市全域で7,290戸の家庭や事業所に登録をしていただいています。今後も、浜松市として、さらに地域の輪が広がり、地域と子供のふれあいを通して地域の結びつきが強まることを期待しております。

活動に賛同し、協力していただける場合は、地域健全育成会の事務局、もしくは青少年育成センターに連絡をお願いします。

1. 子供が緊急避難しやすい環境づくり

『子供たちとのコミュニケーションを！』

子供たちは、まったく知らない人の家・事業所には駆け込みにくいという気持ちを抱きます。登下校などで子供たちを見かけた時は、普段から「おはよう」「さようなら」と気軽に声を掛け、顔見知りになりましょう。

自分たちの地域の子供は自分たちが守るという決意のもと『こども110番の家』が、それぞれの地域にあった実効性あるものとなるよう取り組んでいきましょう。



2. 子供が緊急避難をしてきた時の対応

- ① **自分が落ち着きましょう！**
 - ② **子供を落ち着かせましょう！**
 - ③ **何があったのか聞きましょう！**
 - ④ **家族や警察、学校に連絡しましょう！**
- 家族や警察、先生がすぐ来ることを説明し、子供を安心させることが大切です。
 - **家族や警察、先生が来るまで、帰さないでください。**

「こども110番の家」の詳しい活動については、右記のQRコードからご覧になれます。





若者相談支援窓口「わかば」

青少年育成センター内にある、若者相談支援窓口「わかば」では、概ね15歳から40歳未満までの若者とその家族の悩みについて、相談内容にふさわしい支援機関を案内します。

どこに相談したら良いか分からない困りごとを抱えた若者やその家族が、皆さんの周りにいらっしゃいましたら、若者相談支援窓口「わかば」を御紹介ください。

電話：053-454-4848（月・水・金）午前9時～午後4時（祝日・年末年始除く）

平成30年度の対応件数の内訳は以下のとおりです。

項目	就労	ひきこもり	不登校	非行・犯罪	依存症	家族	生活不安	その他	合計
件数	26	43	66	10	12	18	115	56	346
割合	7.5%	12.4%	19.1%	2.9%	3.5%	5.2%	33.2%	16.2%	100%

浜松市若者支援者フォローアップ研修会

浜松市では、平成25年度から、社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者（概ね15歳から40歳未満）を支援する支援員の技術向上と支援員同士の連携を図ることを目的に、「浜松市若者支援者フォローアップ研修会」（以下研修会）を開催しています。

平成30年度は、「今、若者支援の立場としてできること ～次期 浜松市子ども・若者支援プランに向けて～」をテーマに以下のような研修を行いました。



日 時：平成30年11月12日（月）午前9時30分から

会 場：ザザシティ中央館5階 ここ・い〜ら

講 話：「子ども・若者の現状」

～不登校・ひきこもりを中心として～

浜松市若者支援アドバイザー 大場 義貴 氏

グループワーク：各々の支援機関で把握している、若者の困難、その原因、今後必要とされる支援について

令和元年度は、「浜松市若者支援地域協議会」を中心とした研修会を年3回開催予定です。テーマを「若者支援の今 ～高校生世代の支援現場から～」とし、高校生世代にクローズアップした研修会とします。市内支援機関のみなさまの多くの御参加をお待ちしています。詳細は、青少年育成センターまでお問合せください。

☆ 第1回浜松市若者支援地域協議会研修会 令和元年6月10日（月）

☆ 第2回浜松市若者支援地域協議会研修会 令和元年8月10日（土）

☆ 第3回浜松市若者支援地域協議会研修会 令和2年1月下旬ごろ

子供・若者支援機関ガイド はままつホッとナビ

浜松市内の支援機関を掲載した「子供・若者支援機関ガイド はままつホッとナビ」を作成、配布しています。インターネットで閲覧、ダウンロードが可能です。御活用ください。

https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/ikusei/hot_navi.html



H30.11に
改訂しました